

雪洞

糸魚川勤労者山岳会

会長 青木 満 磨

TEL 025-552-9901



(2150)No.100

発行 2020年3月12日



山行記

★山域・山名=兵庫・六甲山東コース縦走（最高峰 931m）

★山行日=3月9日（月）

★天 候=晴れ

★山行者=大竹（報告）

▼3月8日労山兵庫県連主催の「六甲山全山縦走登山」はコロナウィルスの影響で中止。私の個人計画も3月8日だったが、雨を避けて3月9日に変更した。

▼7:00 六甲ケーブル下から油コブシ（由来は灘の菜種油売りが六甲山地を越えて有馬や丹波に向かう途中、険しい道のためよく油をこぼしたことから「油こぼし」がなまって「油こぶし」になったという）をひたすら上り六甲山上駅まで。8:30 六甲天覧台からの神戸の景色はもうひとつはっきりしない。

▼六甲ゴルフクラブのコースのすき間に設けられた金網の下を抜け、緩やかに広がる山上を歩き、9:30 六甲ガーデンテラスに到着。六甲ガーデンテラスは、神戸の街を展望できるレストランの集落。山の上はバスも運行される広さがある。バスを利用すると六甲山は様々な歩き方ができる。昨日の登山を惜しむのか、あちこちから人が現れ消えていく。

▼北六甲の小高い山を上り下り。この辺りから車道を妨げる小高い山を上り下りの繰返しとなり、膝にこたえる我慢どころだ。

▼10:30 六甲最高峰 931mに到着。暑い日差しを避け一軒茶屋で、自分で握ったデカイおにぎりとカップ麺

（コッヘル練習）で昼食とする。11:00 出発、後鉢巻山で迷い 20 分浪費。12:00 水無山、13:00 大平山、14:00 岩倉山、花崗岩の砕けたザラザラ道を転げるように下り、14:20 塩尾寺（えんぺいじ）到着。膝を曲げるのが辛い。最後3kmのコンクリート急坂を下り、15:10 阪急宝塚駅に到着した。25 km 8時間の歩き。

▼小さくきれいな花の群がりを見つけたので調べたら「あせび（馬酔木）」でした。馬が枝葉を食べて呼吸中枢を侵され酔ったように足が不自由になるので馬酔木→あししびれ→あしびいとか。毒があることで知られるが、花言葉は「清純な心」ですと♡花にも毒があるようですので気を付けましょう。

《報告・by 大竹》



六甲山最高峰 931m



油こぶしの階段
上りが始まります



六甲天覧台からの神戸の街並み

六甲山縦走



アジビの花



塩尾寺



京ヶ倉から岩場を下る



生坂村【3月7日】
京ヶ倉写真報告



京ヶ倉から大城へ向かう



京ヶ倉でくつろぐ